



3年生から2年生へ

生徒会 正副会長選挙 立会演説会 投票が行われました



11月15日(金)6校時に生徒会正副会長選挙の立会演説会と投票が行われました。6名のどの候補者もとても堂々としていて、公約を含む演説内容も説得力があり、立派な立会演説会となりました。今年の立会演説会では候補者6名でディスカッションを行いました。そのやりとりも聞きごたえがありました。終了後、候補者に聞いたところ、「とても緊張した。去年の先輩達に少しでも近づけたかどうか自信がないです。ディスカッションの回答がずれていたかもしれません。先輩達はすごい

です。」と言っていました。あれほど立派だった候補者達にとっても3年生の存在は大きかったようです。また、演説を聴いている全校生徒の姿勢も良かったです。1年生には初めての中学校の選挙でしたが、しっかり聞く事ができていました。きっと、「1年後は自分たちの誰かがあそこに立つんだ」と緊張感をもって聞いていたのでしょう。投票も整然と行われ、新しい正副会長が決定しました。



校長室にて挨拶



学校長より激励の言葉

新人大会の続報

【サッカー】

11月16日（土）協会主催の県大会（チラベルトカップ）旭町中会場
佐久穂中、大日向中、南牧中との合同チーム

予選リーグ 1試合目 ○小海中2 - 1山辺中
2試合目 ○小海中5 - 1伊那東部中

予選リーグ1位で決勝トーナメント進出

11月23日（土）決勝トーナメント 県運動公園会場

1回戦 ●小海中1 - 3 CSCおおとりFC 1回戦敗退

【男子バレーボール】

11月16日（土）東信大会予選リーグ 小諸東中会場
佐久穂中との合同チーム

1試合目 ●小海中0 - 2 東御東部中

2試合目 ●小海中0 - 2 浅間中

3試合目 ●小海中0 - 2 青木中塩田中合同

予選リーグ敗退

【柔道】

11月16日（土）団体戦 東信大会予選リーグ 小諸武道館柔道場

1試合目 ●小海中0 - 5 旭日柔道場

2試合目 ●小海中2 - 3 東御東部中

個人戦 50kg級

予選リーグ敗退

1回戦敗退



県大会壮行会でのサッカー一部と卓球部の勇姿



第3回定期テスト・3年総合テスト④がありました

11月21日(木) 1・2年生は定期テスト、3年生は4回目の総合テストが行われました。各教室の様子を見て回ると、どの教室も懸命に問題に取り組んでいる姿が見られました。これまでの努力をアウトプットすることができたのでしょうか。前回と比べて点数が伸びているといいですね。お疲れ様でした。



1年1組



1年2組



2年1組



2年2組



3年1組



3年2組

生徒の生活ノートから

- テストまあまあ良かったです。授業をちゃんとうけるようにしたからかな？これからも授業を大切にしていきます。(1年生)
- テストまずいです。3年になったらもっと難しくなるので、3学期に向けて今から頑張ります。間に合いますよね？(2年生)

小海保育園の園児(年中)が来年の手作りカレンダーをプレゼントしてくれました。

1月22日(金)に小海保育園から年中の園児さんが小海中にやってきました。来年の干支のへびのイラストの入った素敵なカレンダーをいただきました。

玄関の正面に掲示しておきます。今年も素敵なカレンダーをありがとうございました。元気いっぱいの園児達からこちらにも元気をもらいました。来年度も職場体験や保育園交流でお世話になります。



2学年は認知症について学びました



1月26日(火)認知症サポーター養成講座として、小海町、北相木村、南相木村から保健師の方々に来ていただいて、2学年の生徒が認知症について学びました。

福祉の担い手になってほしい、人権を大切にする気持ちも必要、とまずはDVDの動画を視聴し、認知症についての基礎知識を学びました。さらに、スライドを使って認知症についてのお話しをしていただきました。10年前よりも小海町、北相木村、

南相木村だけではないが全国的に高齢者率は上がっている。日本は世界一の長寿国。

お年寄りが増えるということはそれだけ認知症になる方が増えるということ。認知症で代表的な病名はアルツハイマー病で、脳の細胞がどんどん減っていき、あまり記憶ができなくなったり、大切なことも忘れてしまったりすること。そのような方と接するときには大切なことは、家族や周りの人などが支えてあげること。上手にサポートすることが大切であるということ。認知症の方が何か失敗したときに責めるのではなく、優しく接してあげて改善策を考えることが大切。ミスをしたからといって怒ってしまうことは逆効果で病状を悪化させてしまうこともあると。

2年生の生徒はみな真剣な表情で、講師の方の説明を聞いていました。

認知症の方を支えていくことはとても難しいことだと思います。怒ってはいけないと思いつつも、ついということもあります。今日の話は認知症の方と接するときは暖かい心で接していくことの大切さを再認識する良い機会となりました。



6年生が中学校体験にやってきました

12月3日(火)、小海小学校、北相木小学校、南相木小学校の6年生が中学校を訪問し、学校説明を聞いたり授業体験を行ったりしました。学校説明は中学1年生が全員で行いましたが、要点を端的に絞った分かりやすい説明でした。あと4ヶ月ほど先輩となる自覚が感じられました。きっと6年生も小海中学校の様子がよく分かったと思います。その後、国語と数学(算数)の体験授業を受けて、小学生は帰路につきました。6年生もしっかりと参加していました。授業に一生懸命取り組む姿に4月の入学が今から待ち遠しくなりました。



1年生の学校説明



数学の授業



国語の授業

また、学校長からは「中学に入るまでに正しい言葉づかいを身につけてきてほしい」と大切な話がありました。

日頃から、心がけてほしいと思いました。